

東京2020
TOPIC

東京2020オリンピック聖火リレー実施に向けて再始動！

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県をスタートし、**埼玉県では、2021年7月6日(火)～8日(木)の3日間、県内40市町で実施予定**です。

埼玉県内を巡るオリンピック聖火リレーは、7月6日(火)に川口市から出発し、セレブレーション（聖火の到着を祝うセレモニー）として1日目は所沢市、2日目は熊谷市、3日目はさいたま市で実施されます。そして、**杉戸町・宮代町では、2日目7月7日(水)第6区間として杉戸町役場（14時24分出発）から本陣跡地前交差点を経由し、東武動物公園駅東口（14時42分到着）までの約1.3kmを希望の光で繋ぎます。**

埼玉県内オリンピック聖火リレールート

コース区分	セレブレーション会場
1日目／7月6日(火)	⑦所沢航空記念公園
2日目／7月7日(水)	⑨熊谷スポーツ文化公園
3日目／7月8日(木)	⑦さいたま新都心公園

※ルート上の数字は通過順（区間番号）です。
※矢印は順番を示すもので実際の経路は異なります

▲オリンピック聖火リレー
埼玉県ルート詳細（東京2020大会HP）

杉戸町通過日時
7月7日(水)
14時24分～14時42分

埼玉県ルートのみどころ

- 松尾芭蕉「おくのほそ道」で有名な草加市の名勝「草加松原」(①)
- 荒川のライン下りで有名な長瀬町の国指定名勝・天然記念物「岩畳」(④)
- ラグビーワールドカップ2019が開催された熊谷市の「熊谷ラグビー場」(⑨)
- 伝統的なたたずまいが美しい川越市の「蔵造りの町並み」(①) など

杉戸町・宮代町区間ルートとみどころ

至 幸手

杉戸(2)

レストラン

スーパー

三井住友信託

埼玉りそな

JA 埼玉みずほ

高札場

酒造会社

至 春日部

杉戸高校

清地 1丁目

清地

清地 2丁目

清地橋

大落古利根川

流灯ふれあい館

流灯工房

中央公民館

子育て支援センター

歯科医院

みなみかわ散策道

本陣跡地前

東武動物公園駅前

病院

古川橋

至 久喜・南栗橋駅

東武スカイツリーライン

東武動物公園駅

至 春日部駅

✓ 杉戸宿の面影残る街並み（古民家・酒造）

✓ 2016年復元「高札場」

✓ 未来に繋ぐ東口通り線

✓ 知名度は抜群！東武動物公園駅

✓ 夏まつり等で賑わう7月の杉戸

✓ 護岸整備も進む大落古利根川



MEMO

実施市町村・ランナーは、原則、変更の予定はありませんが、ルート概要、実施市町村の順番、セレブレーション会場などの内容については、関係各所との調整によって、今後変更となる可能性があります。

また、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を講じて行います。

東京2020
TOPIC

埼玉3Daysに向け聖火ランナーも準備中！

東京2020 埼玉県聖火リレー実行委員会が選出し、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が決定した、埼玉県内のオリンピック聖火ランナー75名。そのうちの一人、**杉戸町・宮代町区間ランナーの大橋裕美さん（宮前在住 49歳）**の素顔、そして、意気込みを県ホームページ、町ホームページで紹介しています。



▲町特設HP ▲県特設HP

12月21日(月)／出前座談会報告 貴重なご意見いただきました！

杉戸町障がい者協議会の注文で、すぎとピア（大字堤根）多目的ホールにて、感染拡大防止策を講じての「出前座談会」を実施しました。「障がい者問題への町の取組について」をテーマに、協議会の皆様からいただきました貴重なご意見は、今後の町政運営の参考とさせていただきます。

秘書広報課



【皆さんの主なご意見】町の福祉ボランティアについて、手話言語条例の制定について、障がい者避難場所の確保について、親亡き後の障がい者支援策について 等

12月23日(水)～1月12日(火)／杉農生制作の門松展示 新型コロナ収束を願い、新年の幕開けを彩る！

役場第三庁舎玄関前に、県立杉戸農業高等学校造園科生徒が制作した門松が1対展示されました。創立100周年を迎える歴史と伝統のある杉戸農業高校が新型コロナウイルスに屈することなく、伝統を継承し、制作された門松は、来庁する方々から大変ご好評をいただきました。

財産管理課



【制作者コメント】：一つひとつ、5人で力を合わせ、心を込めて作りましたので、多くの方に見てもらいたと思います。一日も早い新型コロナ収束を願っています。

12月18日(金)／暴力排除団体・地域安全団体功労賞授与 暴力排除・地域の安全活動に貢献！

日頃の活動に敬意を表して、警察・地域と共に暴力排除の活動に貢献された「春日部地区保護司会杉戸支部」様に「暴力排除団体功労賞」が、また、防犯パトロールや声掛け等により、地域の安全活動に貢献された「泉地域安全推進連絡会」様に「地域安全団体功労賞」が授与されました。

くらし安全課



(写真左から) 春日部地区保護司会杉戸支部支部長・野口様、古谷町長、泉地域安全推進連絡会会長・福島様

12月21日(月)／古利根川散策路～和のイルミネーション～ 竹灯籠が“新たな幻想空間”を演出

古利根川活用推進協議会により、新たに整備された散策路を活用し、和のイルミネーションである竹灯籠が、古川橋からの散策道に約300個を並べ、優しい明かりを灯しました。また、県立杉戸高等学校吹奏楽部の生徒17名による演奏も行われ、“幻想空間”を演出しました。

商工観光課



【主催者代表コメント】：イベントが開催でき、地元の方々に喜んでいただけて大変うれしく思います。今後も、古利根川を活用した企画を検討し、実施していきたいと思っています。

安全運転を心がけよう 12月1日(火)／杉戸町内（泉地区）



泉地区の地元有志のみなさんによる交通安全運動が行われました。走行する全車両へ制限速度30キロで走行してもらえるようにチラシ配布をして声掛けをしました。

車を運転する皆さんが交通ルールを守り、ゆとりある運転を心がけることで交通事故が無くなることを願います。
(広報特派員 戸張 清美、古谷 文子)

高めよう防災意識 11月22日(日)／大栄団地公園（大字下高野）



大栄団地自治会にて、防災避難誘導訓練が実施されました。高齢化が進む中で、住民を災害から守るために一人ひとりの情報を把握し、避難誘導の整備を図りました。当日は密にならないように注意し、100人ほどが参加されました。最後は非常食の配布もあり、参加者は防災意識を高めたことでしょう。

(広報特派員 渡辺 光子)